

地域医療研修を終えて

名古屋第一赤十字病院 研修医 2年目

地域医療研修という形で、1カ月間大変お世話になりました。新城市民病院では院内研修として外来、入院患者さんの担当、救急対応、勉強会への参加、院外研修として作手診療所での外来診療、訪問リハビリ、社会福祉士さんとの面談など様々なことを経験させていただきました。

院内研修では外から研修に来ているにもかかわらず患者さんと深く関わらせていただき、非常に充実した研修をさせていただきました。外来では、初診の患者さんがフォローが必要な場合に、再診を担当させていただけたのが貴重な経験になりました。治療への反応を自分の目で見て、そのうえで必要な問診や検査を追加するのが研修での普段の診療にはなかったもので、とても勉強になりました。また毎日の振り返りで指導医の先生からフィードバックを頂けるのも大変勉強になりました。入院患者さんの担当や救急対応では、認知症や介護の問題など高齢化の進む地域での特有の問題点があり、対応がわからないことも多々ありました。しかし指導医の先生にしっかりとフォローしていただきながら対応することができ、今後の診療に活かせる業務を学ぶことができました。

院外研修では、作手診療所での研修や訪問リハビリで、地域の高齢化・介護・医療アクセスの悪さといった地域医療特有の問題を実際に目で見て感じることができました。その一方で、医療従事者をはじめとした地域全体で患者さんのニーズに応え、支えていこうという雰囲気もしっかりと感じました。院内の多職種カンファレンスでも、問題解決に向けてそれぞれの職種がそれぞれの視点で熱心に話し合い問題解決に近づいており、患者さんを包括的に診療すること・チーム医療の重要性を改めて感じました。

最後にはなりますが、ご指導下さった先生方や研修に関して配慮していただいたスタッフの皆様、本当にありがとうございました。